

あこう



市議会だより

第162号



令和4年1月4日発行

迎春

- 2～3 P ・ 議長新年あいさつ・議員から新年の抱負
- 4 P ・ 令和2年度決算審査
- 5 P ・ 11月定例会より・一般質問者と質問事項・議員研修会の開催
- 6～7 P ・ 議案等の議決結果・議員別賛否
- 7 P ・ 相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と幹線道路・河川整備特別委員会が
県へ要望書を提出
- 8 P ・ 意見交換会の開催 など
- 8 P ・ 令和3年議会のあしあと・議会活動状況・編集後記



本会議にて討ち入り装束で赤穂義士をPR

ホームページ

赤穂市議会

検索

発行・赤穂市議会 ■ 編集・議会報編集委員会
 赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6898

QRコードより赤穂市議会のHPを閲覧できます。





新年のごあいさつ

赤穂市議会議長 山田 昌弘

令和4年の輝かしい新春を、すがすがしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私たち市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

一昨年より新型コロナウイルス感染症という未曾有の病気が蔓延しておりましたが、皆様の感染症拡大防止へのご協力により感染状況等は改善傾向が続いております。しかし、感染再拡大の懸念は続いており、今後も十分な警戒が必要です。気を緩めず、引き続き、感染防止対策をお願いいたします。

本市では、昨年市制施行70周年を迎えました。今日まで確かな発展を続けてこられたのも、市民の皆様のご尽力の賜物であると、改めて敬意と感謝を申し上げます。しかしながら、市民病院の経営問題や人口減少問題への対応、大規

模自然災害に備えた河川等改修の早期完了や高取峠トンネル化など行政課題が山積しております。議会といたしましては、関係機関への要望活動などを継続して行ってまいります。

また、産業廃棄物最終処分場建設計画につきましては、産廃設置に反対する意見書を一昨年に引き続き昨年も県に提出し、建設反対の意思表示を行ったところであり、赤穂市民の命の水である千種川を守っていく覚悟であります。

本年も市民の皆様の声に耳を傾け、誰もが安全に安心して心豊かに暮らせる赤穂市の実現に向けて議員一同全力を尽くしてまいります。

結びに、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

議員から新年の抱負

(掲載は議席番号順)



前田 尚志

明けましておめでとうございます。私たちが住む赤穂の将来のため、安心して活気あふれるまちを目指し、皆様とお約束したことに全力で取り組みます。



中谷 行夫

誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりを念頭に、将来に誇れる「赤穂」の実現に、本年も日々研鑽し、小さな声も大切にしていきたいと思います。



井田 佐登司

赤穂市の課題を改善していくため市民の皆様のご意見を十分にお聞きします。そして、市政に反映するため、より一層迅速に行動し、全力で取り組みます。



南條 千鶴子

「人を思う真心は気遣いの言動となりそれが心を結ぶ」指針としている言葉です。小さな声を大切に命輝くあこうを目指し一生懸命取り組んで参ります。



荒木 友貴

赤穂市の課題を「繋げる・広げる・深める」を目標に取り組みます。全国・地域一律の制度実施だけでなく、赤穂市の独自性を出せるよう活動します。



安田 哲

新年明けましておめでとうございます。議員となって9ヶ月が経ちました。初心を忘れることなく活動に取り組んでいきたいと思っております。



山野 崇

新たな任期となりますが、市を取り巻く状況は年々厳しいもの。そうした中においても、少しでも住民満足度を高める活動ができればと思います。



西川 浩司

議員活動五年目、初心を忘れず、市民の皆様の声をお聞きし、このまちを次の世代に引き継ぐために、心ある議会活動に取り組んでまいります。



奥藤 隆裕

新年も去年の続きです。新年だからと言って人に語れるような立派な抱負はありません。ただ、自分自身で考えていることはあります。それは秘密です。



土遠 孝昌

新年あけましておめでとうございます。市民の誰もが安心・安全に暮らすことができ、住んでよかったと思えるまちづくりに努めて参ります。



榊 悠太

これからの新しい時代をいかに切り拓いていくか。大事な1年になります。既存の課題解決に加え、新たなステージへの飛躍を目指し努力いたします。



家入 時治

新型コロナウイルス感染防止の基本的な取り組みを継続しながら、ワクチン接種・経口薬の活用など、より安心な生活と地域経済の復活に取り組みます。



前川 弘文

コロナ克服へ経済活動が徐々に動き始めています。一日も早いコロナ禍からの再生と誰もが希望を持ち安心して暮らせるまちのために全力を尽くします。



田淵 和彦

明けましておめでとうございます。脱コロナ社会を願います。会派「千種」として赤穂市の抱える課題に取り組んでまいります。よろしくお願い致します。



深町 直也

市議会議員として2年目となりました。今年も、コロナ対策を始め、憲法が暮らしに生かされ、安心して暮らせる赤穂市を作るために、頑張ってお参ります。



瓢 敏雄

コロナ禍、2回目のお正月。いつもの日常に戻るまで、引き続き感染症対策に万全を期しましょう。赤穂を前へ、しっかり個々の課題に取り組みます。



釣 昭彦

新年を迎え新たな気持ちで、議会活動を行い皆様が住んで良かったと思われる街づくりに取り組みます。コロナにも負けない安全安心な対応を目指します。



山田 昌弘

コロナ禍をはじめ、地域は今、様々な課題を抱えています。新たな発想で元気で活力のある住み良いまちづくりを目指して積極的に活動していきます。

年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。





令和2年度決算を審査

11月定例会の初日に、決算審査等の経過並びに結果について、決算特別委員長から報告されました。その後、委員長報告に対する質疑、討論を経て、表決の結果、決算については、一般会計、2特別会計（駐車場事業、後期高齢者医療保険）、1公営企業会計（病院事業会計）については、賛成多数で、その他の7議案については、全会一致で認定しました（詳細は6ページを参照）。
なお、10月28日（木）には、市長に対し以下の項目について総括質問を行いました。

総括質問

1. 市民病院の経営について

問 PET-CTの費用対効果について

市長 PET-CTは赤穂市民病院第二期基本構想において「優先的に整備する機能」として位置付け、平成29年7月に整備を行い、運用を開始したものである。市内の民間病院がPET-CTの更新をしたこと、婦人科や乳腺外科等の常勤医師の退職により、対象となる患者が減少したこと等から総収入額が整備費用を大きく下回る状況となっている。費用対効果については、直接的な収入及び費用の観点から非常に厳しい結果となっており、少なからず経営に影響を及ぼしたことは否定できないものと考えている。一方、PET-CTの検査の結果、入院治療につながったケースもあることから一定程度の効果はあったと考えている。

問 医師の確保について

市長 市民病院では、従前より大学医局をはじめ県や関連病院に医師の派遣を要請し、常勤医師を確保している。そのため、市民病院で働く医師の多くは大学医局に属しており、退職の要因は主に医局の人事異動によるものである。医局人事による退職の場合、退職を防ぐ事はできないが、医局に対してはできる限り後任の医師派遣を要請している。また、医局人事によらない退職の場合も、多くは医師個人の事情により退職されており、市民病院側の理由で退職していないと考えている。市民病院としては、医師の育児休業取得や育児短時間勤務の継続など、今後も、医師が働き続けたいと思える環境の整備に努めていく。

●その他の質問事項

- ・インシデント・アクシデントに係る管理体制について

総括質問

2. 生活困窮者支援事業・相談支援事業について

問 今後の相談支援体制について

市長 生活困窮者自立支援事業における人員体制は、相談支援員1名、主任相談支援員1名、就労支援員1名となっている。相談体制の充実については、それぞれが、国が定めた養成研修を受講し、相談支援に必要な知識・技術を身に付け、スキルアップを図り相談業務を行っている。また、令和3年度から「就労準備・家計改善支援事業」について認定NPO法人コムサロン21に業務委託し、市の相談員と連携した相談に対応している。さらに、主任相談支援員を増やすことで、相談支援機能の強化、困難ケースへの対応及び必要な方へのプラン作成等を行い、業務量と人員のバランスがとれた相談支援体制の拡充を図りたい。

決算特別委員会

委員長	奥藤 隆裕	委員	土遠 孝昌
副委員長	榊 悠太	〃	家入 時治
委員	荒木 友貴	〃	前川 弘文
〃	山野 崇	〃	釣 昭彦

【審査日程】

- 9月30日（木）市民病院、上下水道部
- 10月7日（木）議会事務局、会計課、監査委員事務局、選挙管理委員会、公平委員会事務局、総務部、市長公室（危機管理監含む）
- 14日（木）市民部、健康福祉部、建設部、産業振興部、農業委員会
- 21日（木）消防本部、教育委員会
- 28日（木）市長に対する総括



11月定例会より

令和3年11月（第4回）定例会を、11月24日から12月10日までの17日間にわたり開催しました。

この定例会において、継続審査中の令和2年度決算審査等について委員長報告を行い、その後、質疑、討論、表決を経て認定、可決しました。

また、令和3年度一般会計補正予算、専決処分報告、条例の一部改正、事件決議など16議案を審査し、全ての議案について、全会一致で承認、同意、可決しました（詳細は6ページ参照）。

一般質問は、12月9日、10日の両日で行われ、12名の議員が登壇し、牟禮市政を質しました。

議員研修会の開催

新型コロナウイルスの最新事情やつきあい方について、研修会を開催しました。

日時 令和3年11月18日（木）

午前10時～午前11時45分

場所 赤穂市役所 6階大会議室

講師 関西福祉大学 教授 勝田吉彰 氏

演題 新型コロナの最新事情とつきあい方



一般質問者と質問事項（質問順）

1 釣 昭彦 議員

- 赤穂市公共施設等総合管理計画について
- オープンデータの利活用について
- ネーミングライツのさらなる活用について

2 土遠 孝昌 議員

- 幼稚園の年間給食日数を増やす考えについて
- 県立赤穂海浜公園のリノベーション計画について
- 市民病院に係る情報の共有について

3 中谷 行夫 議員

- 防災行政無線の効果的な伝達について
- グリーンスローモビリティの活用検討について
- 雨水路の適切な維持管理について

4 奥藤 隆裕 議員

- 集落営農組織の法人化並びに農業基盤整備を含めた農地中間管理事業の推進について
- 水道インフラの対応と水道料金について

5 前川 弘文 議員

- 認知症予防として、軽度認知障害（MCI）スクリーニングテストの導入について
- 高齢者への補聴器購入費助成について
- 国民健康保険の高額療養費支給手続きの簡素化について
- 防災備蓄品のローリングストックについて
- 来庁者用自転車置場について
- 小中学校の学用品等の保護者負担軽減について

6 南條 千鶴子 議員

- 産後ケア事業の拡充について
- 周産期グリーンケアについて
- 女性の視点からの防災について
- 通学路等における交通安全の確保について

7 荒木 友貴 議員

- 聴覚障がいのある方に対する支援体制の整備について
- 市民の思いを実現できる「赤穂ふるさとづくり寄付金」活用の事業展開について

8 深町 直也 議員

- 福浦・西有年産廃計画について
- 赤穂市民病院の現状について
- 市内循環バスゆらのすけの増車・増便について

9 井田 佐登司 議員

- 赤穂駅南自転車駐車場について
- 水道管の検査について
- 赤穂市の観光への対応について
- あこう魅力発信基地について

10 田淵 和彦 議員

- 大規模災害に備えた緊急輸送道路の整備に対する赤穂市の考えについて

11 安田 哲 議員

- 赤穂市民病院の経営問題について

12 瓢 敏雄 議員

- 市民病院等への要望について
- 空家等の適正管理について
- NHK大河ドラマの誘致について

※ QRコードより一般質問の様子を動画にて閲覧できます。





11月(第4回)定例会議案等の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× ※議員は議席順

議案番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
認第1号	令和2年度赤穂市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第2号	令和2年度赤穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第3号	令和2年度赤穂市職員退職手当管理特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第4号	令和2年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第5号	令和2年度赤穂市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第6号	令和2年度赤穂市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第7号	令和2年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
認第8号	令和2年度赤穂市病院事業会計決算認定について	認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	
認第9号	令和2年度赤穂市介護老人保健施設事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第10号	令和2年度赤穂市水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認第11号	令和2年度赤穂市下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報第13号 専第7号	専決処分の報告について 令和3年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第72号議案	令和3年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第73号議案	令和3年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第74号議案	令和3年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第75号議案	令和3年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第76号議案	令和3年度赤穂市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第77号議案	令和3年度赤穂市介護老人保健施設事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第78号議案	令和3年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第79号議案	令和3年度赤穂市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第80号議案	赤穂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第81号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第82号議案	赤穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第83号議案	字の区域及び名称の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第84号議案	赤穂市民総合体育館及び赤穂城南緑地運動施設等の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第85号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。



賛成：○ 反対：× ※議員は議席順

議案番号	件名	議決結果	前田尚志	中谷行夫	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	山野崇	西川浩司	奥藤隆裕	土遠孝昌	榊悠太	家入時治	前川弘文	田淵和彦	深町直也	瓢敏雄	釣昭彦	山田昌弘	
第86号議案	令和3年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情審議結果																					
第1号	加齢性難聴者の補聴器購入に公的補助制度の創設を求める意見書を要請する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書審議結果																					
第4号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

意見交換会の開催

開かれた議会への取り組みとして、民生生活委員会は主任児童委員との意見交換会を次のとおり実施しました。

日時 令和3年11月4日(木) 午前10時～午前11時30分
 場所 赤穂市役所 6階大会議室
 テーマ 赤穂市における子育て支援について
 相手方 主任児童委員



※当日いただきましたご意見等は市議会ホームページで公開しています。



新人議員研修会

新人議員6名で、防災学習(講師:中谷議員)と、その後意見交換を行いました。4月と8月に、講師を招きZoomにより議案審査と決算の研修を行いました。新型コロナの影響もあり実際に集まるのは3回目の今回が初めてです。議会活性化の一つとして、会派を超え赤穂市の共通の課題認識を図っていきます。

日時 令和3年11月4日(木) 午後4時～午後6時
 場所 赤穂市役所 5階会議応接室



相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会と幹線道路・河川整備特別委員会が県へ要望書を提出

令和3年11月8日(月)、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会が、兵庫県庁と西播磨県民局へ高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進について、また、幹線道路・河川整備特別委員会が安全で円滑な交通体系の確保や地方創生によるまちづくりの推進のため、兵庫県庁と西播磨県民局へ、赤穂市内の幹線道路や河川・砂防えん堤の整備促進、また国道250号高取峠トンネル化並びに4車線化について社会基盤整備プログラムへの位置付けについて要望しました。



兵庫県庁にて(写真左から2番目 服部県土整備部長、3番目 杉浦土木局長)



西播磨県民局にて(写真左から3番目 渡瀬県民局長)



令和3年 議会のおしあと

◆ 議会の開催状況

区分	会期	本会議日数	質問者数	
定例会	第1回(2月)	26	6	
	第2回(6月)	17	4	
	第3回(9月)	20	4	
	第4回(11月)	17	4	
	計	4回	80	18
臨時会	2回	2	2	-
年間合計	6回	82	20	41

◆ 委員会等の開催状況

名称	委員会			協議会	
	会期中	閉会中	合計		
常任委員会	民生生活	5	1	6	5
	建設水道	4	1	5	12
	総務文教	5	1	6	8
	合計	14	3	17	25
特別委員会	幹線道路・河川整備			2	
	決算			6	
議員協議会				1	
議会運営委員会				20	
会派代表者会				17	
議会報編集委員会				11	

◆ 請願・陳情・意見書の審議結果

区分	内容	結果
請願	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書の採択の要請について	採択 全会一致
陳情	1 加齢性難聴者の補聴器購入に公的補助制度の創設を求める意見書を要請する陳情	採択 全会一致
意見書	1 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書の提出について	可決 全会一致
	2 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決 賛成多数
	3 赤穂市西有年地区及び福浦地区の産業廃棄物最終処分場の設置に反対する意見書の提出について	可決 全会一致
	4 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出について	可決 全会一致

議会活動状況

11月

- 4日・民生生活委員会と主任児童委員との意見交換会
- 5日・西播磨市町議長会総会及び現地視察(赤穂市)
- 8日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会県要望
・幹線道路・河川整備特別委員会県要望
(兵庫県庁・西播磨県民局)
- 15日・建設水道委員会協議会
- 17日・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会報編集委員会
- 18日・議員研修会(演題:新型コロナの最新事情とつきあい方)
- 24日・本会議[第4回定例会開会]
(決算表決・報告、議案説明)
- 25日・建設水道委員会・総務文教委員会合同協議会
- 29日・本会議(議案質疑等)
- 30日・民生生活委員会
・民生生活委員会協議会

12月

- 1日・建設水道委員会
・建設水道委員会協議会
- 2日・総務文教委員会
・総務文教委員会協議会
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 9日・本会議(一般質問8名)
- 10日・本会議(一般質問4名・議案表決等)
[第4回定例会閉会]
・議会報編集委員会
- 15日・会派代表者会
・議会報編集委員会
- 22日・建設水道委員会協議会
- 23日・東備西播定住自立圏形成推進協議会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年も、皆様がより議会に関心を持っていただけるような紙面づくりに努めてまいりますので、よろしく願いいたします。
※表紙写真の撮影場所は「赤穂御崎」です。